(担当:佐藤)

問題 7.1. 以下の関数に適当な定数 (実数) を加えたものも解である.

(1)
$$F(x) = x^2 + x$$

(2)
$$F(x) = \frac{1}{3}x^3 - 2x^2 + 5x$$

(3)
$$F(x) = 3x$$

(4)
$$F(x) = 0$$

問題 7.2. C は積分定数.

(1)
$$\int (x^2 + x + 2) dx = \frac{1}{3}x^3 + \frac{1}{2}x^2 + 2x + C$$

(2)
$$\int (3x^2 + 1) \, dx = x^3 + x + C$$

(3)
$$\int (x^4 - 4x^3 + x^2 + 2x - 4) dx = \frac{1}{5}x^5 - x^4 + \frac{1}{3}x^3 + x^2 - 4 + C$$

問題 7.3. $f(x)=x^2-4x+5$ の原始関数は $F(x)=\frac{1}{3}x^3-2x^2+5x+C$ (C は定数) と書ける. y=F(x) の y 切片が -2 となるので,F(0)=-2 を満たす.つまり,C=-2. したがって, $F(x)=\frac{1}{3}x^3-2x^2+5x-2$.